

1 沼田市の過疎化問題について

ただいまの^{あらいまさと}新井正人議員のご質問にお答え申し上げます。

沼田市の過疎化問題について、であります。本市における出生の動向は、平成17年度には459人であった出生数が、10年後の平成27年度では300人まで減少しており、今後も減少していくと見込まれております。

少子化は、結婚や出産に関する意識の変化、若い世代などの所得の伸び悩みなどによる未婚化・晩婚化の進行が原因とされています。

また少子化の影響は、労働力人口の減少によって経済が縮小することで、市民サービスの提供が困難になると懸念されます。

こうしたことから本市では、若い世代が安心して働き、希望どおり出産、子育てをすることのできる社会環境を整えるために、平成27年に策定した「沼田市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、各種事業に取り組んでおります。また、「沼田市まち・ひと・しごと創生

総合戦略」においても、人口の減少抑制・安定化並びに、持続可能な市政運営に向けて、様々な事業を実施しております。こうした取組が少子化対策につながるものと考えております。

本市の取り組みの一例を申し上げますと、若い世代の結婚を応援する事業に815万円、幼児期の教育・保育の充実を図るための事業に3億8,282万円、地域経済を活性化し、雇用拡大を図るための事業に3億3,134万円などがあります。

新井議員おっしゃるとおり、若い人たちが住みやすい、住んでみたいと思うまちづくりを、今後も市民の皆さんと一緒に取り組んでまいりたいと考えています。

以上申し上げますと、^{あらいまさと}新井正人議員のご質問に対する答弁とさせていただきます。